

問 1. 演技をする際、紙を縦向きに設置して演技を開始してもよいか。 (3 月 14 日追加)

---

【回答】

予選時は問題ありません。

ただし本戦時においては、縦に設置した用紙が演技開始時に中央演技場シート（縦 6m × 横 8m）内に収まっている必要があります。

作品サイズが横 3.8～4.2m × 5.8～6.2m になるよう、かつシートに収まるように用紙の貼り代と巻き代を調整していただければ問題ありません。

問 2. 演技開始前に、用紙の下に物品を置いて開始してもよいか。 (3 月 14 日追加)

---

【回答】

第 18 回大会から、演技開始時に用紙の上に物品を置かないこととするようルールを変更しています（詳細は「ルール変更点」を参照のこと）。これと同様であるため、用紙の下であっても演技開始前に物品を置いておくことはできません。「お願いします」と開始の合図を発声する際、揮毫用紙の上には何も物品を置いていない状態としてください。

また罰則として、演技開始時に揮毫用紙の上もしくは下に物品があった場合は、物品 1 個につき順位点に 1 点加減します。

問 3. 風で飛ばないように用紙を押さえるため、演技開始時に文鎮を設置していても問題ないか。 (4 月 16 日追加)

---

【回答】

一定の条件下であれば、問題ありません。

第 18 回大会からルールを変更し、演技が始まる前に揮毫用紙の上に物品を置くことは、揮毫用紙に印を付けることにつながる可能性があると考え、演技開始時に揮毫用紙の上に物品を置くことを禁止しています。しかしながら、屋外で風などにより用紙が浮くのを押さえるなど、演技に支障が出ないようやむを得ず文鎮を使用することは、罰則の対象になりません。